

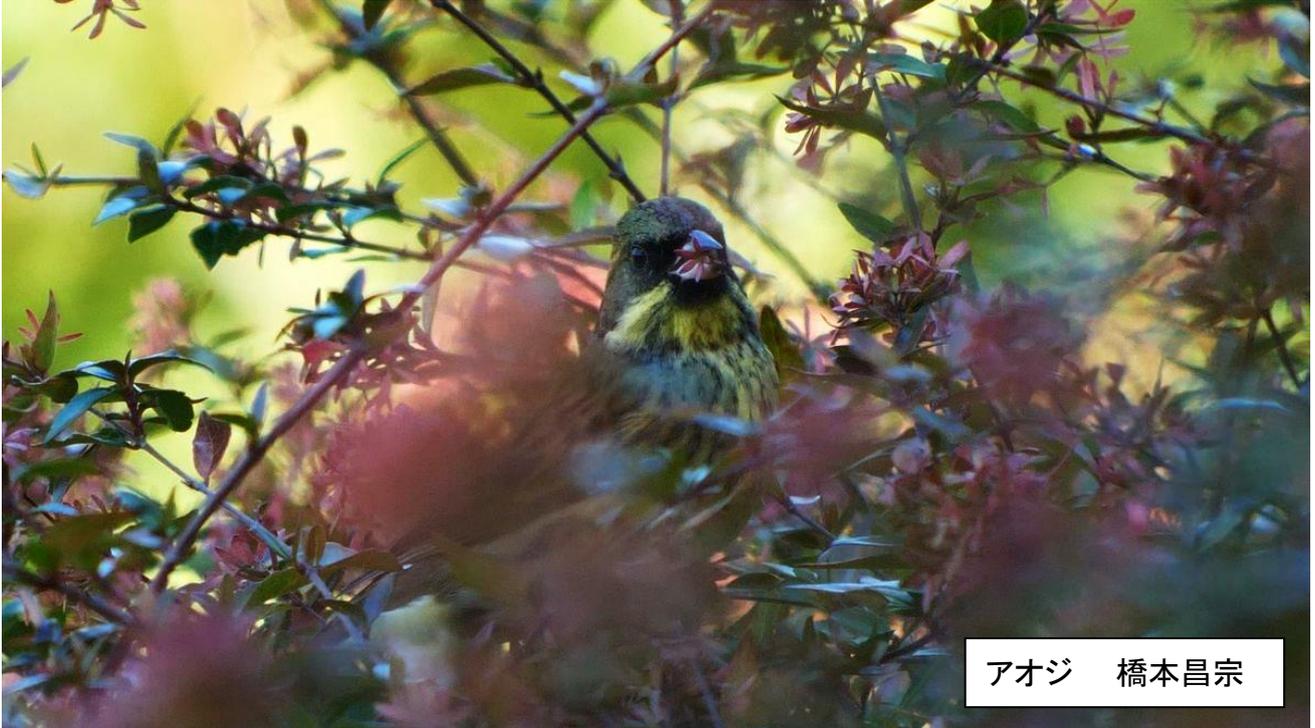
万博公園探鳥会

2024年12月14日(土)

リーダー 田中宏・中筋好子・橋本昌宗・大矢麻由美
玉置こるり・平軍二(090-6901-1425)

I 千里の鳥・万博の鳥「アオジ」

漢字名「青鷗」



アオジ 橋本昌宗

先月11/9の探鳥会でアオジがアベリア株の上において額(がく)を啜っていたので紹介したい。ケヤキの丘高台休憩所から北側の傾斜地には、一面にアベリア(ハナヅノツクバネウツギ)が植栽されており、アベリアが根元から多くの枝が出て空間を作ることもあって、越冬中に休んでいるアオジを毎冬観察してきた。これまでアオジは、危険を感じるとアベリアの根元に逃げ隠れる姿を見ていたが、**今回、アオジがアベリア株上に乗っていて、花後に残った額を食べているのを初めて観察した。**

アベリアの額をアオジが食べているので、**額の付け根に実が熟している**と思っていたが、付け根に**実のふくらみは無かった**が、これはアベリアが中国原産のシナツクバネウツギの雑種とのことで、**花が咲いても実が熟することがない**ためとわかった。通常鳥が食べるのは栄養価のある木の実(種子)であるが、アベリアの額に栄養価があるのかどうか不明である。アベリアは庭木や公園、そして歩道によく利用されているが、植栽地の土質を問わず、耐寒性や耐乾性に優れ、剪定にも耐えるとのことである(★1)。

アベリアの花は5~12月までずっと咲き続けるので、都会に住むアゲハチョウチョウの吸蜜植物としては非常に有用な植物になっており、間接的であるが、鳥の栄養源の昆虫を育てている(★2)。しかし今回、直接的にも栄養源になっているらしいことを知った。

アオジは日本国内でも、本州中部以北に留鳥として、北海道では夏鳥として分布しているが、万博公園では11月~翌年4月の半年間、越冬している。ホオジロ科の鳥ではホオジロ・カシラダカ・ミヤマホオジロなども過去には万博公園で観察され、中でもホオジロは万博公園内で繁殖していたこともあったが、今では冬鳥として渡来することさえ稀で、アオジ以外は珍鳥状態にある。万博公園が開園された頃、木々が小さく園内のすべてが草原状態にあったが、今では園内すべてが高木の樹林となり、草はらの好きなホオジロ科の鳥は、アオジのみとなっている(詳細次ページ①参照)。

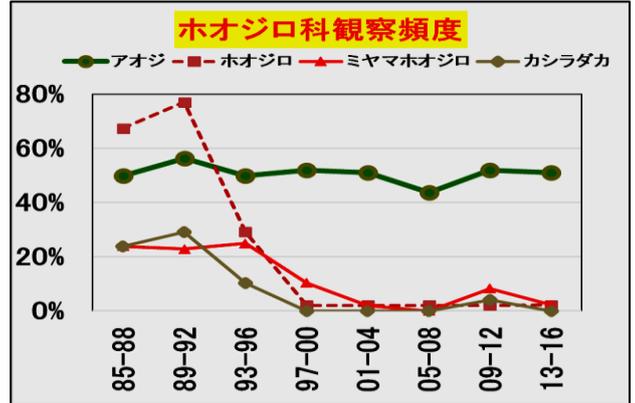
文献★1 上原啓二著:「樹木ガイドブック」(加島書店) 1983年、他

★2 練馬いきものつながり制作:「いきものつながり」(文一総合出版)2011年

①万博公園探鳥会でのアオジなどホオジロ科の観察頻度 平:万博公園探鳥会記録より

万博公園探鳥会は **1985年2月にスタートし、来年2月には40年**になる。探鳥会スタートした頃、ホオジロは留鳥で、ほぼ毎月観察できた。しかし今では、冬鳥として観察頻度が低レベルであったミヤマホオジロ・カシラダカだけでなくホオジロまでも、数年に一度観察できるのみの珍鳥になった。これらホオジロ科の鳥の減少は、草原状態にあった万博公園が樹林化して住めなくなったためと思われる。

そんな中、アオジのみが、40年前と同じレベルの観察頻度で観察できるのは、何故かわからない。今月のトピックスとして紹介したように餌源を木の実に広げていることも、一因かもしれない。



②大阪府鳥類目録 2016:日本野鳥の会大阪支部 (2017年) ↓

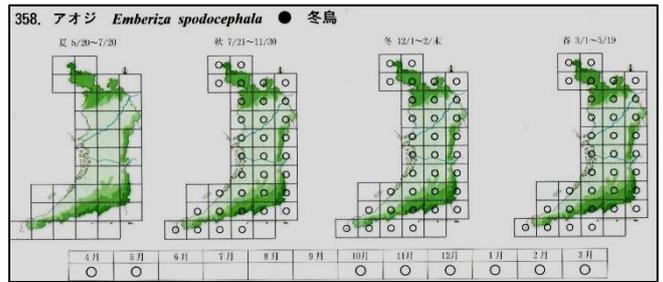
右図からわかるように、大阪府では繁殖していない。しかし、10月～5月の越冬期は全域で観察でき、万博公園の結果と一致している。

アオジ 分類:スズメ目ホオジロ科 Black-faced Bunting *Emberiza spodocephala*
 全長:15.1-16.3cm 翼長:70-74mm 尾羽長:18-22mm 体重:18-25g
 環境省レッドリスト:—

各年代の分布状況の変化

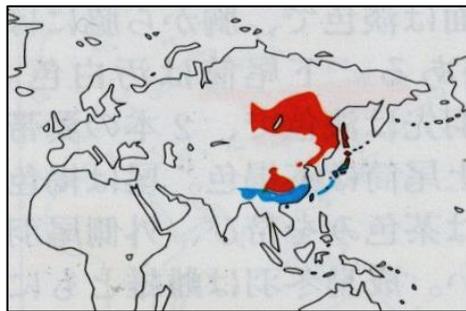
メッシュ数	A	B	C
1974-1978	93	268	44
1997-2002	72	320	49
2016-2021	38	354	42

調査地数
 1997-2002 558
 2016-2021 508



← ③全国鳥類繁殖分布調査 2016-2021 鳥類繁殖分布調査会(2021年)

全国での繁殖状況は左図の通り、記録メッシュ数には大きな変化はないが、分布域の南部(中部地方以南)では、記録されなくなった所が増えている。



← ④世界の繁殖越冬分布図

真木・大西「日本の野鳥 590」平凡社(2000年)

アオジの繁殖地・越冬地は、
 ・繁殖地:ロシア東部・サハリン、日本の北部など
 ・越冬地:日本の南部、台湾・中国南部などで、アジア東部にのみ生息していることがわかる。

Ⅱ 来月の万博公園探鳥会 1月11日(土)

集合 9:30 自然文化園中央口 終了 15:00 頃 日本庭園内の予定

内容 寒い冬の間、万博公園内で餌を求めながら定住している冬鳥、今年は12月初旬時点でほとんど渡来していないツグミ、最近では万博公園の冬鳥の代表となったアトリなどとの出会いを楽しみに探鳥会を開催したいと思っている。

参加予定の方 今月同様大阪支部 HP ホームズ様式からお申し込みください。

ホームズでの申し込みが難しい方、平宛メール g.0501.hi@gmail.com 連絡でも OK。

Ⅲ 先月 2024 年 11 月万博公園探鳥会結果



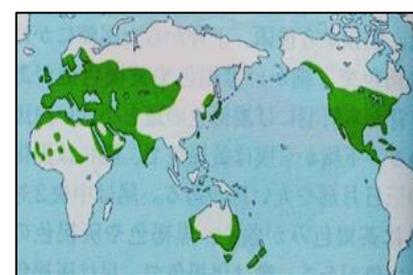
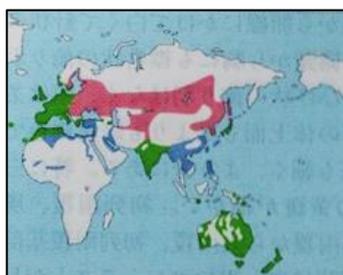
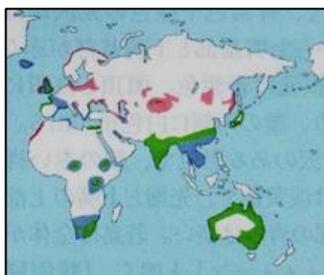
上 ジョウビタキ3景(雄・雄・雌)、下左 オオバン (橋本昌宗)

下右 紅葉 (平)



朝の冷え込みは厳しかったが、快晴の探鳥日和となり、渡来したばかりのジョウビタキがあちこちで観察できた。冬鳥はシロハラ・アカハラ・イカルも確認したが、10月下旬に見ていたアトリは更に南下したようではなかった。けやきの丘北側斜面のアベリアのブッシュで、毎年アオジが観察できていたが、今日はアベリアの額を食べている所をゆっくり観察できたことから、アベリアの額が餌源となっていたこともわかった。

参加者にオーストラリア出身の方がおられたので、田中氏が図鑑の繁殖・越冬分布図をベースに今日の鳥を説明して下さった。終了後、探鳥会報告の集約にあたり、今日の観察種28種のうち、オーストラリアでも観察できる種を**平凡社・真木・大西・五百澤著：日本の野鳥650(2014年)**で確認した所、**カワウ・オオバン・スズメ・ドバトの4種**のみとわかった。しかも、この4種は万博公園・オーストラリアの両方に生息しているも、両国を行き来していることの無い種と思われる。これまで、夏鳥・旅鳥の越冬地が南国としていたが、今回、南国といっても熱帯地方を超え南半球のオーストラリアまでへ移動する鳥があるかどうか目をつける、良い機会となった。



カワウ

オオバン

スズメ

ドバト(カワラバト)

IV 万博公園探鳥会観察種 チェックリスト

万博 NO	大阪 NO	種名	2024												大阪 NO
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			13	10	9	13	11	8	13	24	14	12	9	14	
1	24	オシドリ	2	2	25										24
2	26	オカヨシガモ													26
3	27	ヨシガモ													27
4	28	ヒドリガモ													28
5	30	マガモ	2			2		1							30
6	32	カルガモ	32	26	28	9	16	27	11	4	8	4	4		32
7	35	オナガガモ													35
8	38	コガモ													38
9	42	ホシハジロ			1										42
10	46	キンクロハジロ	1	2											46
11	58	ミコアイサ													58
12	62	カイツブリ	4	7	1	3	5	7	7	3	4	6	8		62
13	74	キジバト	5	1	4	8	4	2	2	9	5	3	3		74
14	78	アオバト		5	1										78
15	127	カワウ	3	6		8	7	2	3	5	3	2	1		127
16	139	ゴイサギ													139
17	144	アオサギ	2	1	2	1	1	1	2	2	2	1	1		144
18	146	ダイサギ		1	1										146
19	148	コサギ		5	2	3		1	2	2					148
20	166	クイナ													166
21	174	バン													174
22	175	オオバン											1		175
23	187	ツツドリ													187
24	192	アマツバメ													192
25	195	ケリ													195
26	202	イカルチドリ													202
27	203	コチドリ													203
28	219	タシギ	2	2	2	2									219
29	244	イソシギ													244
30	286	ユリカモメ													286
31	339	ミサゴ	1	1											339
32	340	ハチクマ													340
33	342	トビ		1			2					2			342
34	354	ツミ													354
35	355	ハイタカ	3	1	1										355
36	356	オオタカ	1	4											356
37	357	サシバ													357
38	358	ノスリ			1	1							7		358
39	383	カワセミ	4	2	6	1	3	5	3	2	2	1	4		383
40	388	アリスイ													388
41	390	コゲラ	5	5	2	5	2	2	6	1	3	6	3		390
42	401	チョウゲンボウ	1	1	1		3	1	1		1				401
43	407	ハヤブサ													407
44	412	サンショウクイ													412
45	418	サンコウチョウ													418
46	420	モズ	2	1	1							6	3		420
47	435	ハシボソガラス	15	7	5	13	15	18	11	31	39	2	9		435
48	436	ハシブトガラス	32	38	48	34	48	32	27	33	41	34	57		436
49	442	ヤマガラ	4	8	2	2	2	8	1	9	14	2	8		442
50	445	シジュウカラ	14	18	17	23	17	16	12	26	29	6	12		445
51	457	ツバメ				6	27	22	11	1	3	3			457
52	459	コシアカツバメ				3	5	1	4						459

万博 NO	大阪 NO	種名	2024												大阪 NO
			1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	
			13	10	9	13	11	8	13	24	14	12	9	14	
52	463	ヒヨドリ	67	52	26	13	12	8	18	15	28	59	87		463
53	464	ウグイス	2	1	5	11	6	8	6		1	3			464
54	465	ヤブサメ													465
55	466	エナガ	8	9	6	2	6			3		15	18		466
56	476	オオムシクイ										2			476
57	477	メボソムシクイ													477
58	479	エゾムシクイ													479
59	480	センダイムシクイ					1		1	1		1			480
60	485	メジロ	6	4	7	8	11	17	14	34	22	45	16		485
61	492	オオヨシキリ													492
62	501	ヒレンジャク													501
63	506	ムクドリ	14	2	1	4	14	77	14	44	68	1			506
64	508	コムクドリ													508
65	514	トラツグミ		1											514
66	521	シロハラ	1	3	4	8							2		521
67	522	アカハラ				3							1		522
68	525	ツグミ	136	3	44	35									525
69	530	コマドリ													530
70	536	ルリビタキ			1										536
71	540	ジョウビタキ	7	3	5	1							11		540
72	542	ノビタキ											4		542
73	549	イノヒヨドリ		1	1						1	1			549
74	552	エゾビタキ											10		552
75	554	コサメビタキ				2						11	2		554
76	558	キビタキ				1	1	2			2				558
77	561	オオルリ										1			561
78	568	ニュウナイスズメ					11								568
79	569	スズメ	31	32	4	21	23	19	33	71	77	28	57		569
80	573	キセキレイ										1	2	1	573
81	574	ハクセキレイ	16	12	15	9	6	13	9	7	20	22	17		574
82	575	セグロセキレイ	4	2		1			1	3	2	1	1		575
83	580	ビンズイ													580
84	584	タヒバリ													584
85	586	アトリ	18	31	32	2									586
86	587	カワラヒワ	81	97	65	10	15	23	9	32	4	2	1		587
87	600	シメ	8			2									600
88	602	イカル					3	1					4		602
89	610	ホオジロ													610
90	617	カシラダカ													617
91	624	アオジ	2		2	2							3		624
92		ドバト	〇	〇		〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇	〇		
93		ソウシチョウ													
94		カッコウSP													
95		ムシクイSP													
96		タカSP													
97	37	トモエガモ		3											37
98	251	トウネン											3		251
99															
種類数(種)			36	39	36	37	26	26	25	26	26	33	28		
個体数(羽)			538	398	369	268	250	320	205	345	393	287	336		
天候			晴	晴	曇	晴	晴	晴	曇	晴	晴	晴	晴		
参加者数(人)			23	34	35	31	30	24	12	6	18	27	33		